

伊那 東ティモールからようこそ

高校生が来日 地域と交流

伊那市と交流を続けている東ティモールの工業高校生十人が六日、科学技術分野に関わる青少年交流事業の一環で同市を訪れた。八日までの日程で農家民泊し、市内の企業訪問や市内中学生との交流をする。

(近藤隆尚)

科学技術振興機構が費 権大使で日本東ティモールを支援する「さくらサ イエンスプラン」を活用 (セ) が伊那市高遠町出身 し、サレジオ工業高等専 門学校(東京都町田市) が取り組む招聘活動。同 国の二つの工業高校の生 徒計十人が三十一日の 日程で来日している。 元東ティモール特命全 在が決まった。



農家民泊を前に「入村式」で歌を披露する 東ティモールの高校生ら＝伊那市役所で

市役所であすまで 工芸品や写真を展示



伊那市が展示する東ティモールの 工芸品や写真資料＝伊那市役所で

伊那市役所で開いたディア・アナリリアさん「入村式」では、生徒た(二)は「(見学した)企 ちが市職員やホストファ 業などの技術力の高さに ミリ」に歌を披露。高校 驚いた「宿泊先の農家 二年のボスコ・グテレス での交流が楽しみ」など さん(二)も、三年のクラウ と話していた。

東京五輪・パラで受け入れ

伊那市は、二〇二〇年 品のほか、二〇一〇年に 東京五輪・パラリンピッ クでのホストタウン対象 が撮影した写真や、ホス トタウン登録に関連する 工芸品や写真を市役所で 展示している。八日まで。 伝統の綿織物「タイ ス」など色鮮やかな工芸 品を盛り上げ、五輪に つなげたい」と話してい る。

(近藤隆尚)